



いなば

336-B 7R-1Z 鳥取いなばライオンズクラブ会報



2026 Vol.633

6月号

- 地区アクティビティ・スローガン
『誇り高く We Serve!』
- 地区ガバナー・スローガン
『Beside You すべての人に寄り添って』
- クラブ会長スローガン
『つなぐ、広げる奉仕の輪』
- クラブ会長キーワード
『みんなで取り組む』

LIONS INTERNATIONAL TOTTORI *INABA* LIONS CLUB

HP アドレス <http://www.hal.ne.jp/inaba-ic>
メールアドレス inaba-ic@hal.ne.jp

会長退任のご挨拶

会長 山口 英 晃



鳥取いなばライオンズクラブの会長として駆け抜けた2025-2026年度の任期も、いよいよ終盤を迎えました。振り返ってみれば、当初の不安をよそに、思っていた以上に楽しく充実した時間を過ごさせていただきました。これもひとえに、皆様からの温かい励ましとご指導、ご協力があったからこそと、深く感謝申し上げます。今期、私は「つなぐ 広げる 奉仕の輪」というスローガンを掲げ、「みんなで取り組む」ことをキーワードに活動してまいりました。実際に蓋を開けてみれば、各委員会の皆様が自ら前向きに知恵を出し合い、一つひとつの事業に情熱を持って取り組んでくださいました。みなさんが「自分たちのクラブ」という意識を持ち、能動的に動いてくださる姿は、会長としてこれほど誇らしく、幸せなことはありませんでした。皆様と手を取り合い、共に汗を流した時間こそが、まさに奉仕の輪が大きく、力強く広がっていく瞬間であったと実感しております。そして何より、この一年間、常に私の傍らで並走してくれた菖蒲幹事には、言葉では言い尽くせない感謝の思いでいっぱいです。会長の想いを汲み取り、実務の面で多大なる支えとなってくれた菖蒲幹事の存在なくして、この一年の成功はありませんでした。公私共に多忙な中、最後まで走り抜いてくれたことに心からの敬意を表します。また、この充実した歩みを支えてくださったのは、経験豊かな先輩方の存在です。「好きにやったらええで」「どんなことでも聞いてな」そんな心強い言葉に何度も背中を押していただきました。自由闊達に活動できる環境を作ってくださった先輩方、そしてそれに応えて全力で活動してくださった会員の皆様、本当にありがとうございました。この一年

間、私たちは共に多くの感情を共有してきました。大切な方との別れという、悲しくつらい出来事もありました。しかし一方で、地区年次大会や複合大会での数々の表彰、仁保さんの終身会員承認、菖蒲幹事のご長男誕生といった、希望に満ちた明るい出来事もたくさんございました。こうした大事な時間を共に分かち合える仲間がいることの尊さを、改めて実感した一年でもありました。さて、いよいよバトンを次期へと繋ぐ時が来ました。次期会長を引き受けてくださる三ツ國さん、そして幹事の森田さん。お二人の情熱と、これまでのクラブへの献身的な姿を拝見してきた私にとって、これほど心強く、安心して後を託せる方々はいません。お二人のリーダーシップによって、私たちの奉仕の輪はさらに大きく、より深く広がっていくものと確信しております。会員の皆様、どうぞ次期体制へも、今期と変わらぬ、いえ、それ以上の温かいご支援を賜りますよう、私からも切にお願いいたします。ある日、ある先輩から、当クラブの仲間のことを「心の友」であるというお話を伺い、大変深い感銘を受けました。単なる組織のメンバーという関係を超え、互いを思いやり、心でつながる「心の友」。この素晴らしいクラブの活動を通じて、私個人としても皆様にとっての「心の友」でありたいと心から願っています。会長としての任期は終わり、ますが、これからも皆様との絆を大切にし、その名にふさわしい自分であるよう、これからも努力し続けてまいります。最後になりますが、当クラブの益々の発展と、皆様のご多幸を祈念いたしまして、私の退任の挨拶とさせていただきます。

一年間、本当にありがとうございました。

幹事退任のあいさつ

幹事 菖蒲直樹



2025年度、鳥取いなばライオンズクラブにおいて幹事を務めさせていただき、無事に一年を終えることができました。本年度は、山口会長を支えながらクラブ幹事を務めると同時に、影山ゾーンチェアパーソンのもとでゾーン幹事も経験させていただきました。通常の幹事業務に加え、ゾーン活動の連絡・調整も重なり、自分が想像していた以上に激務の一年となりました。例会や理事会、各種事業の準備・運営、会員との連携に加え、ゾーン関係の会議や各クラブとの調整など、常にライオンズ活動に追われる毎日でした。事務局とはほぼ毎日のように連絡を取り合い、朝から晩までライオンズのことを考えていた一年だったように思います。

また、夜の会合や打合せも増え、平日・休日を問わずライオンズ活動に出ることが多くなりました。家では「今日もライオンズか!」と言われることも多く、家族には本当に迷惑や負担をかけた一年だったと思っています。それでも支えてくれた家族には感謝しかありません。その一方で、この一年は普段なかなか出会うことのできない多くの方々と交流させていただき、自分自身にとって非常に大きな財産となりました。各クラブの皆様との繋がりはもちろん、地区ガバナーとも親しく交流させていただく機

会をいただき、私が経営しております「コサジイチ」にもカレーを食べに来ていただきました。ライオンズ活動を通じて生まれたご縁の有り難さと、人と人との繋がりの大切さを改めて実感しております。

また、この一年は「みんなでやる、そして次世代へ繋ぐ」という思いを大切に活動してまいりました。先輩会員の豊富な経験や知識を学ばせていただきながら、若手会員にも積極的に参加してもらい、世代を超えて協力し合えるクラブづくりを意識して取り組みました。ライオンズクラブの歴史や伝統を守りながらも、次の世代へしっかり繋げていくことの大切さを改めて感じた一年でもありました。

幹事という立場だからこそ見える責任の重さや、クラブを支える先輩方の努力、仲間の支えの有り難さも深く感じました。大変なことや悩む場面も多くありましたが、その経験すべてが自分自身の成長に繋がったと思っています。至らぬ点多々あったかと思いますが、理事役員の皆様、会員の皆様、そして事務局の皆様を支えていただき、無事に一年を終えることができましたことを心より感謝申し上げます。

この経験を今後のライオンズ活動、そして地域への奉仕に活かし、これからも微力ながら尽力してまいります。

退任挨拶

キャビネット副幹事 池田康利



今期キャビネット副幹事を務めさせて頂いた池田です。キャビネット副幹事は2回目となります。今回はGLT担当となり研修、セミナーが大変多かった事もあり段取りが非常に忙しく、これに加えて複合地区のGLTコーディネーターもさせて頂き、今期はキャビネット幹事の時と同じ位忙しく皆様

にもご迷惑をおかけしたことと思いますが、多大な理解と協力を頂き、感謝しております。私の今までの経験がクラブの皆様のお役に立てばと思っていますので、何かあれば聞いて頂ければと思います。今期も楽しんで地区活動が出来ました。皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。

7R-1Zゾーンチェアパーソン 退任のご挨拶

7R-1Z-ZC 影山 嗣 泰



昨年7月に7R-1Z・ZCに就任しまして1年が経過しようとしています。この間、榎本地区ガバナーをはじめ多くの役員・委員の皆様のご協力を頂きながら、役割を終えることができました。これまで、所属クラブの中での限られた視野で活動をしてきましたが、この1年は地区での取り組むべきこと、運営についても多くを学びました。そして、7R-1Zの各クラブの皆様にはご理解と多大なご協力をいただきました。

活動としては、任された7R-1Zにつきまして、クラブの垣根を越えてお互いのつながりが広がり深まることを第一の課題とし、どうするべきか半年間いろいろと考えた結果、①ラジオ番組生出演、②親睦ビアガーデン、③稲刈り&お米寄贈、④ボーイスカウトと海岸清掃、⑤献血活動、⑥LCIFへの取り組み、⑦チャリティポーリング&ゴ

ルフ大会など数々の活動を各クラブの皆様と精力的に実施できたことは、大変有難く充実したものとなりました。これは、「すべての人によりそって」というガバナーズローガンを自身なりに解釈し展開してきたものです。

年次大会では、「国際会長賞」という想像することも無い国際アワードをいただきました。助けていただいた皆様に代表して頂いたものと思っています。

お陰様で、人との繋がりも広がり深まり、充実した1年とZCを努めることが出来ました。心から感謝申し上げます。

これからもライオンズの会員として、誇りをもって皆様と歩んでいきたいと考えております。何卒、宜しく願いいたします。ありがとうございました。

ライオンズクラブ国際協会336-B地区 第72回地区年次大会に参加して

会長 山口 英 晃



4月5日、岡山県の総社市民会館にて「第72回地区年次大会」が盛大に開催され、当クラブからは23名という多くの会員で参加してまいりました。

榎本現ガバナーの1年間の集大成となる本大会は、厳粛な中にもライオンズの強い

絆を感じる素晴らしい式典でした。本大会における当クラブ最大の山場は、式典でのアワード表彰です。今回、当クラブは3つもの栄えある賞を頂戴する快挙を成し遂げました。国際アワードとして、影山嗣泰さんが「国際会長賞」を、池田康利さんが「リーダーシップ賞」を受賞されました。壇上で表彰を受けられるお二人の晴れやかなお姿に、客席で見守る私たち会員も胸が熱くなりました。

さらに、上半期ガバナーズアワードでは、今年1月に当クラブが総力を挙げて開催した「鳥取ダンスフェスタ178」が見事「ガバナーズ大賞」に輝きました。

私たちが一丸となって取り組んだプロジェクトが高く評価されたことは、会員の情熱が結実した証であり、会長としてこれほど嬉しいことはありません。

改めて感謝いたします。そして何より、今回のように大勢の会員で共に大会へ足を運び、同じ場所で充実した時間を共有できたことに、深い喜びを感じております。

仲間と感動や楽しさを分かち合うこの素晴らしい経験を糧とし、今後もクラブの絆を深めながら、みんなで活動に取り組んでまいりましょう。



ライオンズクラブ国際協会 336複合地区第72回年次大会開催

次期幹事 森田 浩二



2026年5月24日(日)「水の都」として名高い島根県松江市においてライオンズクラブ国際協会336複合地区第72回年次大会が行われました。当クラブからは、池田さん、影山さん、山口さん、菖蒲さん、三ツ國さんと私の6名で代議員として参加してまいりました。開会前より中四国のから多くのライオンズメンバーが集結し熱気に溢れており身が引き締まる思いが致しました。

まずは、池田Lが委員長として登壇される「第二分科会」に一同で出席いたしました。議案審議をはじめ、各コーディネーターからの報告や意見発表をお聞きし、地区が取り組む活動への理解をより一層深めることができました。続いて行われた代議員総会では、白熱した議論が交わされた末に各

議案が承認されました。

その後、一般参加者も会場へ入り華やかに大会式典が執り行われました。各アワード表彰・贈呈では当クラブのアクティビティである「盲導犬学校訪問」が継続性や連携、取組みが高く評価され国際協会アワード最優秀賞を受賞し山口会長と菖蒲幹事が登壇され、栄えある賞状と盾を拝受いたしました。このような素晴らしい賞をいただけたことは当クラブにとって大変名誉なことであり、今後の活動における大きな励みとなることと思います。

今回の松江大会への参加を通じて、地域や地区の垣根を越え、「奉仕」という同志のもとで各クラブが強くつながっていることを改めて実感いたしました。



鳥取久松LC認証55周年式典・ 祝賀会に参加して

第二副会長 佐藤 公昭



認証55周年記念



去る4月25日土曜日 白兎会館にて行われた「鳥取久松ライオンズクラブ認証55周年記念式典・祝賀会」に出席させていただきました。

鳥取いなばライオンズクラブからは、親クラブ会長として山口会長、ゾーンチェアパーソンとして影山さん、キャビネット副幹事として池田さんが来賓として参加され、また小坂直前会長、菖蒲幹事、三ツ國第一副会長、そして私・佐藤の計7名で出席いたしました。式典では「麒麟のまち地域食堂ネットワーク」代表であり、副市長の羽場様へ支援金が贈呈される等の記念事業が行われましたが、その中で特に印象に残ったのは「段ボール相撲大会」です。子どもたちの大きな歓声で熱気あふれる映像からは、地域の子ども達に食堂支援を通じて奉仕される久松ライオンズの皆様の熱意と温かさが伝わってきました。会場でお話を伺った久松ライオンズクラブ会員の方からも一様に「この事業はとても楽しくみんなが喜んでくれて、本当にやって良かった」と語っておられたのが非常に印象的でした。

今回この祝宴に参加させていただいて、私が最も強く感じたのは「鳥取いなばライオンズクラブ」の他クラブにはない規模の大きさと組織としての活力です。会員数の

多さによる圧倒的なエネルギーと、組織としての活力を改めて実感しました。私たち鳥取いなばライオンズクラブはベテランから若手まで幅広い年代の会員が在籍して活動しており、このように層が厚く多くの会員を抱えられているクラブは多くありません。これは、私たち鳥取いなばライオンズクラブが誇るべき大きな強みであると再認識しました。鳥取久松ライオンズクラブ認証55周年記念式典に参加させていただき、多くの学びと気づきを得ることができました。

鳥取久松ライオンズクラブ様の今後ますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。



麒麟獅子舞の像の清掃

環境保全委員会理事 森田 浩二



4月25日(土)鳥取駅前にある結成50周年記念事業において建立された「麒麟獅子舞の像」の清掃を行いました。当日は上田副会長の指導の下、始めに像全体に石専用洗浄液を使用しブラシで擦り汚れを落とし、また麒麟獅子の口の中や猩々の顔など細かな部分を再度丁寧に磨き上げました。仕上げに高圧洗浄機で汚れを洗い

流すと本来のきれいな状態へ戻りました。

また石像周辺の落ち葉やごみ拾いも行いました。鳥取駅周辺再整備事業により設置場所が変わるそうですが、今回の清掃を通しいなばライオンズ活動や歴史を再認識できたことと思います。参加いただいた皆様ありがとうございました。



いなばの森草刈り実施報告

環境保全委員会 川上 和彦



去る4月25日(土)、いなばの森で草刈り清掃活動を実施しました。当日は、結成50周年記念事業建立の駅前「麒麟獅子像」の清掃に引き続いて行いました。委員会内外合わせて18名と多くのメンバーの協力を得ての実施することができました。各所に分かれ草刈り機で除草作業を行い、ウォーキング大会に向けてコース確認を行うなど分かれての作業です。本年は、雪のせいなのか倒木もある中、安田さんのノコギリが大活躍し、無事にコース上から除去することもできました。作業は例年に比べ早く終わることができ、ウォーキング大会が安全無

事に開催できるよう準備ができたことに、協力して下さったメンバーに改めて感謝申し上げます。



第13回森林浴 ウォーキング大会開催について

地域社会奉仕委員長 澤 伸 雄



5月10日に森林公園とっとり出会いの森にて、第13回森林浴ウォーキング大会を開催いたしました。当日は天気にも恵まれ、大晴天の中でのウォーキングとなりました。参加人数も会員、家族、一般参加者を含め390名の大会となりました。

開会式では、菖蒲幹事の開会宣言に始まり、山口会長の挨拶、NPO法人未来の岸田理事長さまにご挨拶をいただき、全日本ノルディックウォーク連盟のインストラクターの指示のもとストレッチ運動を行い、最後に上田第三副会長に諸連絡の説明をいただきました。

そしていよいよ筒井司会の合図とともにウォーキングがスタート。トレッキングコースの方から初心者コースの方へと順番に、笑顔あふれ、楽しい会話とともに新緑の中へと一歩を踏み出していかれました。1時間立つ頃には初心者コースの方々が帰ってこられ、参加賞を手にとりテイクアウト購入へ、汗



をかいたあとの食事タイムを楽しんでおられました。屋台村各店舗も大盛況となりました。美味しいお弁当、スイーツを提供してくださったお店の皆様にも感謝いたします。

今回もトレッキングコース受付時には、入山チェック、下山チェックも行い、ゴール地点にて皆さまの無事を確認することもできました。受付対応、またゴール箇所にて担当していただきました会員の皆様には大変お世話になり誠にありがとうございました。また救急対応につきましても、数名体調を崩された方がおられましたが救護対応を本年も池田さんの奥様にいただき、ケガ人を出すことなく終われたことがなによりです。

結びになりますが、この度の開催にあたり約一年前からご尽力いただいた事務局並びに委員会メンバーの皆様、前日、当日と準備、設営運営から片付けにご協力いただきました全ての会員の皆様、朝早くからありがとうございました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



新会員紹介

やま ね みのる
山根 実

S 5 7 . 6 . 5 生



皆様はじめまして。この度ご縁をいただき鳥取いなばライオンズクラブに入会させていただく事となりました、合同会社MIRAIをegaku(みらいをえがく)の山根 実と申します。私は子供の頃「未来」という言葉が凄く好きでした。大人になり、27歳の時に生まれ育った鳥取に帰郷をし、鳥取駅前にあります「MIRAI restaurant&cafe」を開業しました。その後、築100年の古民家カフェ「川のhotori用瀬」、2021年に障がい者福祉事業

- 合同会社MIRAIをegaku 代表社員
- 鳥取市瓦町579-1
- ☎0857-68-1134
- Eメール hrrjw653@yahoo.co.jp
- 自宅 鳥取市立川町5丁目216-9
- 携帯 090-7128-1927
- 血液型/A
- 推薦者/高垣紀宏
- 所属委員会/計画委員会

「MIRAIをegaku(みらいをえがく)」、そしてこの春4月1日に小児・精神障がいに特化した「訪問看護ステーション MIRAIをつむぐ」を開業させていただいております。鳥取いなばライオンズクラブには、様々な業種・様々な役職の方が在籍しておられるとお伺いしております。日々の社会奉仕活動や人との繋がりの中から一つ一つ学ばせていただきながら、人としても成長していきたいと考えております。これからどうぞよろしくお願ひ致します。



しぶ たに しょう すけ
澁谷 翔翼

S 6 0 . 1 1 . 1 9 生



この度鳥取いなばライオンズクラブへ入会をさせていただきますさんびる鳥取支店の澁谷翔翼(しぶたにしょうすけ)です。

以前までは弊社の竹田祐太郎が参加をさせて頂いておりましたが、辞令に伴い異動となり替わって私が入会をさせていただきます。前任と変わらず皆様にはご指導いただきますようお願いいたします。

弊社はビルメンテナンスを通し建物の美観を保ち、安全で快適な環境をつくりあげ、施設を利用する皆さまが気持ちよく過ごせる空

- (株)さんびる 支店長
- 鳥取市千代水1-90-2
- ☎0857-27-7421
- Fax0857-26-5160
- 自宅 鳥取市安長275-5-205
- 携帯 080-1632-5292
- 血液型/B
- 推薦者/山口英晃
- 所属委員会/計画委員会

間をお届けいたします。また、指定管理業務や健康福祉事業など「心身の健康づくり」をテーマに、地域の皆様とかかわりながら各種スポーツスクールや介護予防教室を開催なども実施しております。

この度の異動に伴い、初めて鳥取へ参りました。少しでも地域の皆様や諸先輩方との交流を通し鳥取への地域貢献に協力できるよう努めてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

佐藤 公昭 選手 優勝おめでとうございます

B G 谷口 道明 選手



優勝の弁

4月26日の同好会ゴルフでまさかの優勝という結果をいただきました。

天候は晴れで風も強くなく絶好のゴルフ日和となり、スタート前には「今日はスコアが悪くても言い訳できないぞ」等と笑いながらスタートしました。

天候は良いのですがショットは悪く、右へ左へボールが飛んでOBも叩きましたが、珍しくアプローチとパターが良く、寄せて1パットが何度もあり大崩れもないラウンドでした。特に9番ホールでは、グリーン奥のバンカーからチップインパーを取る等のミラクルもあり、今回は何年振りかわからない程久しぶりの優勝という結果をいただきました。コースの状態はあまり良くなくグリーンでボールが跳ねて距離感もわからな

2026年4月26日 鳥取CC吉岡温泉コース

順位	名前	GROSSE	HDCP	NET
1	佐藤公昭	90	29	61
2	山口英男	100	37	63
3	山本章貴	87	24	63
4	上田隆司	95	28	67
5	森田浩二	106	37	69
6	澤 伸雄	102	33	69
7	懸橋真哉	109	37	72
8	壺岐昇一	108	35	73
9	池谷勇治	86	13	73
10	谷口博昭	84	11	73
11	加納義信	81	7	74
12	谷口道明	85	11	74
13	清水康一	93	17	76
14	田中敏明	97	20	77
15	砂田典男	98	19	79
16	葛蒲直樹	108	29	79
17	山下教幸	95	15	80
18	田淵吉男	96	15	81
19	安田 勤	109	26	83
20	霧田喜三郎	99	15	84
21	伊井野貴裕	99	15	84
22	影山綱泰	107	19	88
23	小坂宏治	116	27	89

ベストグロス	谷 口 道 明
ニアピンNo.2・8	伊井野貴裕・谷口道明
◇ No.13・17	田淵吉男・池谷勇治
ドラコンNo.6・14	加納義信・山本章貴
ドラタンNo.6・14	壺岐昇一・田中敏明

新ハンディキャップ 佐藤公昭 選手 14

いような状況でしたが、それを皆で笑いながら楽しくラウンドさせてくれた影山さん、小坂さん、山下さん、ありがとうございました。

これからも皆さんと一緒に今回のような楽しいプレーを重ねていきたいと思えました。ありがとうございました。

ゴルフ同好会5月例会成績表

木村 佳太 選手 優勝おめでとうございます

B G 佐藤 公昭 選手



2026年5月17日 旭国際湖山コース

順位	名前	GROSSE	HDCP	NET
1	木村 佳太	93	34	59
2	上田 隆司	89	28	61
3	松村 明	88	23	65
4	池谷 勇治	81	13	68
5	住谷 きよみ	94	22	72
6	佐藤 公昭	87	14	73
7	安田 勤	104	26	78
8	菖蒲 直樹	108	29	79
9	田淵 吉男	96	15	81
10	加納 義信	89	7	82
11	伊井野 貴裕	98	15	83
12	野村 祥平	109	25	84
13	高垣 紀宏	103	16	87
14	山口 英男	126	37	89

ベストグロス	佐 藤 公 昭
ニアピンNo.3・5	伊井野 貴裕・田淵 吉男
◇ No.12・14・17	木村 佳太・菖蒲 直樹・安田 勤
ドラコンNo.9・18	上田 隆司・加納 義信
ドラタンNo.9・18	野村 祥平・住谷 きよみ

新ハンディキャップ 木村佳太 選手 18

優勝の弁

5月17日旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部湖山コースにて5月同好会コンペが開催されました。

天候は5月と思えないくらいの暑さと快晴に恵まれ、ゴルフ日和でした。

同伴いただいた、山口さん、菖蒲さんとゴルフの合間ライオンズクラブのお話をさせていただき、大変為になり、のびのびと楽しくゴルフをplayすることができ、お二人には、非常に感謝しております。

中々グリーンまわりが上手いかず、スコアが伸び悩んでいましたが、ハンディキャップにも助けられ優勝することができました。

また次回も優勝を目指して参加いたしますので今後ともよろしく願いいたします。

引き続きゴルフも麻雀もパワフルに活動します。

- 砂場隆浩…誕生日祝いありがとうございます。
- 佐藤公昭…4月26日鳥取カントリークラブ吉岡コースで行われたゴルフ同好会ゴルフコンペにて優勝させていただきました。ハンディを29もいただいての久々の優勝でした。

同組でラウンドしていただいた山下さん、影山さん、小坂さんありがとうございました。感謝を込めてドネーションさせていただきます。

《5月21日 5月第二例会》

- 山口英晃…澁谷さん、山根さんご入会おめでとうございます。
みなさん、鳥取いなばライオンズクラブ58才の誕生日を楽しくお祝いしましょう。
- 計画委員会…ご入会、おめでとうございます。これから、さまざまな活動を通じて共に成長していきましょう。
- 仁保統博…結成記念例会おめでとうございます。

●田中敏明…オールドモナークシェブロン賞40年をいただきまして、ありがとうございます。

●砂場隆浩…オールドモナークシェブロン賞ありがとうございます。48歳でお仲間を迎えていただき、もう15年も過ぎたのかと感慨深いものがあります。ですが、仁保先輩の3分の1。これからも頑張って参加させていただきますのでよろしくをお願いします。

●地域社会奉仕委員会…5月10日に開催されたウォーキング大会において前日準備、当日と大変お世話になりました。また、屋台村に出店いただいた各店舗の皆様にも、朝早くからの準備等ありがとうございました。当日、大晴天のなか大成功に終わったのも、皆様のおかげです。本当にありがとうございます。委員会より感謝を込めてドネーション致します。

●山本あきこ…私、山本あきこは、本日遅刻をいたしました。いつもは自分のフルネームが呼ばれることがうれしい私ですが、今日はとても恥ずかしい思いをしました。反省の意を込めて、ドネーションいたします。ごめんなさい。

お知らせ

◎6月誕生祝

10日西尾彰、28日笹尾

◎同好会だより

6月のクラブゴルフは、7R8LC親善チャリティゴルフに振替。
6月14日(日) 於、旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部白兔コース8:30スタート

◎6月結婚ライオン

4日下田、7日森田、
16日清水、25日奥田、29日田中信也

事務局だより

～理事会だより～

2025年度第10回理事会令和8年4月9日(木)
議題

- ①新会員について 承認
- ②正会員復帰について 承認
- ③2027年度ホームページについて 継続審議

2025年度第11回理事会令和8年5月14日(木)
議題

- ①「We Serve賞」受賞者について 承認
- ②結成記念例会(5月第二例会)について 承認
- ③6月現次期引継ぎ理事会について 承認
- ④2027年度ホームページの更改について

審議の結果、最終的には多数決でデータはすべて保存するというので、少しでも削れる部分は、削って再提出していただき、それをもって理事会の決議として、財務委員会の承認を得ることとする。

6月行事予定

○クラブ年次会合		○ガバナー諮問委員会		○クヘレン・ケラー・デー(1日)		○現・次期合同理事会	
1	月	16	火				(鳥取中央LC例会)
2	火			(鳥取中央LC例会)	17	水	(鳥取砂丘LC例会)
3	水			(鳥取砂丘LC例会)	18	木	第1371回2025年度最終例会
4	木	第1370回例会			19	金	
5	金				20	土	
6	土				21	日	鳥取県視覚障害者福祉協会東部支部交流会
7	日				22	月	
8	月	7R-1Z現次期会長・幹事引継会議			23	火	第2回次期準備理事・委員長会 (鳥取LC例会)
9	火			(鳥取LC例会)	24	水	
10	水				25	木	(鳥取久松LC例会)
11	木	現次期引継理事会 (鳥取久松LC例会)			26	金	
12	金				27	土	
13	土				28	日	
14	日	7R親善チャリティゴルフ			29	月	
15	月				30	火	

編集後記

令和7年度指導力・会報委員会が届ける会報は、この「Vol.633 6月号」が最後となりました。

例会やアクティビティを撮影しては原稿を依頼し、2か月ごとに編集会議と校閲会議を開催してまいりました。会報をより楽しんでもらうと企画した連載「鳥取グルメ探検隊」では、委員が隠れた名店やライオンのお店を訪れ、自らの舌で取材して執筆しましたが、いかがでしたでしょうか。

この編集後記は自分の頭で書いていますが、執筆や校閲ではAIを活用する委員も多く、社会のDX化を実感した一年でもありました。

会報に加え、懸案であったホームページの改修計画の立案、石破茂前総理をお迎えしての指導力セミナー開催など、実り多い一年だったと自負しております。

これもひとえに、ライオンの皆様のご指導とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

指導力・会報委員 砂場 隆 浩

発行日 隔月第1木曜日

発行 鳥取いなばライオンズクラブ

事務局 鳥取市川端2丁目125 〒680-0036

鳥取県不動産会館3F ☎0857-22-6860

メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp

ホームページアドレス

<http://www.pcf.hal.ne.jp/inaba-lc/>

例会日 毎月第1・第3木曜日 12時30分

例会場 鳥取市東品治102 ☎0857-27-8111

鳥取ワシントンホテルプラザ

会長 山口英晃

幹事 菖蒲直樹

編集 指導力・育成・会報委員長

伊井野貴裕